

リビング新聞×新宿高島屋 コラボ企画 オリジナル“わがまま惣菜セット”制作・販売

女性のための生活情報紙「リビング新聞」を発行する株式会社サンケイリビング新聞社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長:内堀眞澄)は、株式会社高島屋新宿店(東京都渋谷区、取締役社長:鈴木 弘治)とコラボレーションし、オリジナルの惣菜セットを制作、高島屋新宿店にて、7月29日(木)～8月10日(火)の13日間、期間限定で販売します。

この企画は、「デパ地下のお惣菜を少しずつ贅沢に食べたい」「夏休みは食事作りが大変」というミセスの声に応えて、サンケイリビング新聞社が高島屋新宿店に提案・実現したものです。事前に実施した「リビング新聞読者試食会」で、見た目、味、バランス、価格などミセスならではの意見や要望を抽出、協力4テナントによって、4つのテーマの惣菜パックが完成。どれもミセスのわがままに答える、こだわり満載のオリジナルパックに仕上がりました。

◆夏の京都疑似体験セット(美濃吉) 3000円

賀茂茄子田楽、夏野菜の涼風寄せ、鰻(ハモ)のアスパラ巻き、無花果の白和え、山芋と梅の冷やし茶碗蒸し

★わがままポイント

通常買えば3407円。食べただけで京都に行った雰囲気味わえる贅沢セット。両親や女友達と家ではんまり食べたい!



◆夫婦でおつまみセット(四陸) 1260円

酢豚、春巻き、海老にらまんなど、中華の定番が7種。デザートにはあんこ入りのパンダ餅

★わがままポイント

おかずと飲茶が、少しずついっぱい。シューマイ1個、海老チリひと口だけ…と思ってもこれほど少量はなかなか買えないもの。パンダ餅はかわいだけでなく美味な実力派スイーツです。



◆肉がたっぷり&野菜ごろごろセット(まつおか) 1050円

男メンチ、味噌ひれ串カツ、豚とん角煮、サツマイモのレモン煮、トマトの梅シロップ煮。トマトの梅シロップ煮は小松菜のおひたしか大根の煮物に変更可

★わがままポイント

「1050円でこのボリュームなら買う!」と全員一致。これだけの惣菜を家で作るの、時間もお金もかかります。ほかにない厚さが特徴の「男メンチ」が特におすすめ。



◆今宵ワインのあてセット(RF1) 1155円

ローストビーフやスモークサーモンのサラダのほか、柔らかイカと野菜のマリネ、本ずわいがいのシーフードサラダ、こなすのガーリック風味、フレッシュバジルのポテトサラダの6品。

★わがままポイント

彩りがキレイなので、皿に盛るとレストランの前菜みたい! あとはバケットがあれば、今日は何にも作らなくても大丈夫。



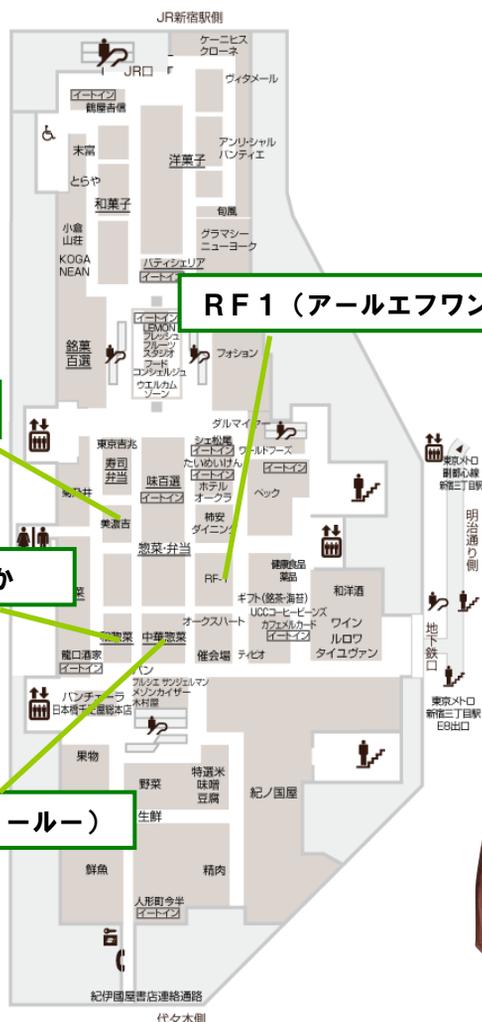
リビング新聞×新宿高島屋コラボ企画 オリジナル”わがまま惣菜セット” 販売概要

販売期間： 2010年7月29日(木)～2010年8月10日(火)

販売場所： 新宿高島屋地下1階 各店舗

販売商品： 美濃吉(みのきち) 「夏の京都疑似体験セット」3000円(2人分)※各日限定5
 四陸(フォーラー) 「夫婦でおつまみセット」1260円(2人分)※各日限定20
 まつおか 「肉がたっぷり&野菜ごろごろセット」1050円(2人分)
 ※各日限定30

RF1(アールエフワン) 「今宵ワインのあてセット」1155円(2人分)※各日限定20



◇読者による試食会を事前に実施

新宿高島屋の会議室でデパ地下の惣菜に興味のある読者5人が試食会に参加。「暑い盛りでも食べたい惣菜に」「夏休み中、家にいる子供にも食べさせられる」「サイズはとにかくひと口大に切って」「手間ヒマかかる揚げ物があるとうれしい」「母や姑と食べるならちょい奮発もOK」など、ミセスならではの視点でジャッジ。きたんのない意見を出し合いました。中でも多かったのが「少量でもいいから種類は豊富に」という意見でした。



◇2100円以上購入でオリジナル保冷バッグをプレゼント

今回紹介したコラボ惣菜セットを含めて2100円以上購入すると、まちなりのしっかりある高島屋オリジナル保冷バッグがもらえます。



詳しくはリビング東京西、リビング東京中央の2010年盛夏号特集と
 えるこみ www.lcomi.ne.jpで